

令和4年第5回定例教育委員会会議

- 1 日 時 令和4年5月16日(月)
午後1時30分～午後2時30分
- 2 場 所 水子貝塚資料館 体験学習室
- 3 出席者 教育長 山口 武士
教育長職務代理者 小野寺 巧
委 員 深井 美千代
委 員 横田 豊三郎
委 員 深野 はるみ
- 4 署名委員 委 員 横田 豊三郎
- 5 説明職員 教育部長事務代理 磯谷 雅之
学校統括監 小林 正剛
教育政策課長 中島 雄一
生涯学習課長 土田 宗孝
学校教育課長 石井 勝博
- 6 事務局職員 教育政策課主査 平田 まどか
- 7 傍聴者 0名

8 議題及び議事の概要

日程第一 議事事項

議案第20号 富士見市文化財審議会委員の委嘱について

[顛末] 原案のとおり議決した。

議案第21号 文化財の指定に関する諮問について

[顛末] 原案のとおり議決した。

日程第二 報告事項

(1) 押印を求める手続の見直しに伴う要綱改正について

(2) 富士見市教育研究委嘱校等補助金交付要綱の一部改正について

その他

○教育行政方針に基づく進捗状況の報告

(1) 令和3年度家庭学習応援事業の報告について

○イベント案内等

(1) 第49回富士見市子どもフェスティバル

(2) 第41回つるせ公民館まつり

(3) 市制施行50周年記念 武者行列

会議の進行状況

山口教育長 開会宣言（午後1時30分）
事務局 前回の会議録朗読
山口教育長 署名委員に横田委員を選任します。

日程第一 議事事項

議案第20号 富士見市文化財審議会委員の委嘱について

資料に基づき、教育部長事務代理及び生涯学習課長が説明を行った。
特段の質疑なし。

山口教育長 「議案第20号 富士見市文化財審議会委員の委嘱について」を原案のとおり議決してよろしいでしょうか。

各委員 [異議なし]

山口教育長 「議案第20号 富士見市文化財審議会委員の委嘱について」は原案のとおり議決されました。

議案第21号 文化財の指定に関する諮問について

資料に基づき、教育部長事務代理及び生涯学習課長が説明を行った。
以下、質疑。

小野寺委員 土塁の文化財指定は貴重なことであると考えます。市の文化財指定は長期的な計画に基づき行うのでしょうか。

生涯学習課長 文化財の存在等を把握した都度、調査等を経て指定を行います。市指定文化財は合計33点ありますが、史跡の指定は初めてのことです。

小野寺委員 土塁を市指定文化財候補とするに至った経緯を教えてください。

生涯学習課長 土塁周辺の開発が予定されていたことから、職員による調査及び地権者との協議を経て、今回の諮問に至りました。土塁の保存方法については、今後検討を進めてまいります。

山口教育長 「議案第21号 文化財の指定に関する諮問について」を原案のとおり議決してよろしいでしょうか。

各委員 [異議なし]

山口教育長 「議案第21号 文化財の指定に関する諮問について」は原案のとおり議決されました。

日程第二 報告事項

(1) 押印を求める手続の見直しに伴う要綱改正について

資料に基づき、教育政策課長が報告を行った。
特段の質疑なし。

(2) 富士見市教育研究委嘱校等補助金交付要綱の一部改正について

資料に基づき、学校教育課長が報告を行った。

以下、質疑。

小野寺委員 予算額を教えてください。

学校教育課長 令和3年度の76万円から、令和4年度は174万円に拡大しました。

小野寺委員 予算額に過不足が生じた場合はどのように対応するのでしょうか。

学校教育課長 教職員の指導力向上のため研究費補助金を増額していることから、執行残のないよう積極的な活用を働きかけるとともに、予算不足が生じないよう適正な執行管理に努めます。

小野寺委員 教職員の更なる資質向上に向け、有効活用に努めてください。

その他

○教育行政方針に基づく進捗状況の報告

(1) 令和3年度家庭学習応援事業の報告について

資料に基づき、生涯学習課長が報告を行った。

以下、質疑。

横田委員 効果が表れており、大変良い事業であると考えます。埼玉県内の通塾率は比較的高いと認識しています。市内の状況はいかがでしょうか。

生涯学習課長 数値として把握はしておりません。地域によって状況は異なると認識しています。

学校教育課長 塾に通っているのは、小学5・6年生が7割程度、部活引退後の中学3年生が8、9割程度と推察します。

横田委員 サタデースクールは、小学生にとって基礎学力定着や居場所づくりとして活かされていると思います。一方、イブニングスクールは、中学3年生が対象であることから、高校受験を念頭に通っている生徒が多いと推察します。塾に通えない生徒にとっては意義深く、また塾代と比較して参加費が安価であることから、市の事業として更に周知してはいかがでしょうか。現在の具体的な周知方法を教えてください。

生涯学習課長 令和2・3年度は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら周知を行ってきました。令和4年度は、広報ふじみやホームページに掲載するほか、保護者会等での資料配布による周知を行いました。

横田委員 塾に通いたくても通えない児童生徒に対し、市がどう取り組むかが重要ではないでしょうか。該当する児童生徒へ先生が直接案内することも有効であると思います。今後も継続して地道に続けることに意義がある

と思います。

生涯学習課長 本事業を必要とするより多くの児童生徒へ情報が届くよう周知に努めてまいります。なお、本年度の応募状況は、募集定員に達する見込みです。

教 育 長 本事業において、塾に通えないことに負い目を感じていた生徒の喜ぶ姿がみられたとの報告も受けています。募集や周知にあたっては、更なる成果へとつながるよう、個別の事情に配慮しながら声かけをするなど、工夫の余地があると思います。

深 井 委 員 保護者から「申込書を教育委員会へ直接提出することが難しい」と聞いたことがあります。ホームページを経由して申し込めることは、保護者の利便性向上につながり良いと思います。

生涯学習課長 ホームページのほか、郵送やFAX、学校を経由しての申込を受け付けています。

深 井 委 員 イブニングスクールにおいて、進路指導の実施を検討してはいかがでしょうか。生徒にとっては勉強する目標がより明確になると思います。

生涯学習課長 これまでも生徒からの進路相談に対しては、講師が支援してまいりました。また、家庭学習応援事業に係る事業者選定において、児童生徒が主体的に学習に取り組めるよう様々な支援策が提案されますので、その内容を精査しながらよりよい事業となるよう努めてまいります。

山口教育長 閉会宣言（午後2時30分）